

（第1面）

## 産業廃棄物処理計画書

2024年 05月 13日

静岡県知事殿

提出者

住所 静岡県駿東郡小山町藤曲109番地の1

氏名 臼幸産業株式会社

代表取締役 臼井 康晴

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

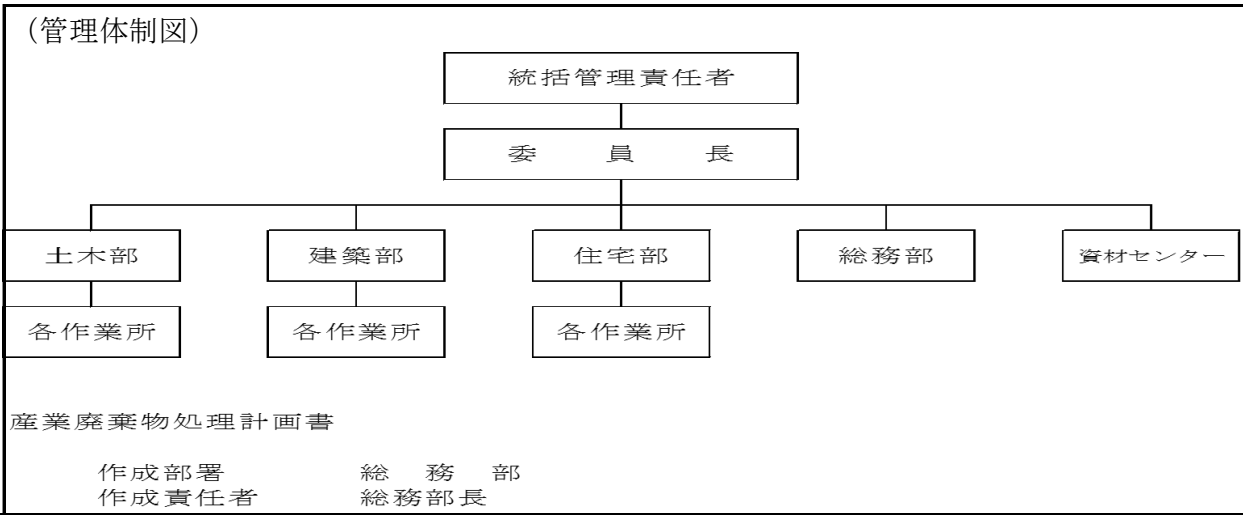
電話番号 0550 - 76 - 1200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	臼幸産業株式会社		
事業場の所在地	静岡県	駿東郡	小山町藤曲109番地の1
計画期間	2024/4/1 ~ 2025/3/31		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
① 事業の種類	総合工事業		
② 事業の規模	80億円		
③ 従業員数	133名		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre>graph LR; A["建設現場 (解体物・廃材等)"] --&gt; B["収集運搬委託契約"]; A --&gt; C["自社運搬"]; B --&gt; D["処分委託契約"]; C --&gt; D; D --&gt; E["中間処理"]; D --&gt; F["最終処分場"];</pre>		

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	排出量
	建設汚泥（残土を除く）	6.660 t
	廃プラスチック類	76.573 t
	紙くず	1.245 t
	木くず	1,105.082 t
	繊維くず（天然繊維くず）	3.225 t
	金属くず	130.807 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	273.325 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	10,214.216 t
	建設混合廃棄物	207.038 t
	安定型混合廃棄物	5.616 t
	管理型混合廃棄物	81.640 t
	石綿含有産業廃棄物	90.546 t
	水銀使用製品産業廃棄物	3.474 t
	（これまでに実施した取組） 管理体制 総括責任者指示のもと、各部署連携した管理。 管理方法 建設リサイクル法の遵守と排出抑制の為の方策の徹底。	
【目標】	産業廃棄物の種類	排出量

②計画	建設汚泥（残土を除く）	5.000 t
	廃プラスチック類	50.000 t
	紙くず	1.000 t
	木くず	800.000 t
	繊維くず（天然繊維くず）	1.000 t
	金属くず	100.000 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	200.000 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	8,000.000 t
	建設混合廃棄物	150.000 t
	安定型混合廃棄物	2.000 t
	管理型混合廃棄物	70.000 t
	石綿含有産業廃棄物	50.000 t
	水銀使用製品産業廃棄物	1.000 t
	<p>（今後実施する予定の取組）</p> <p>産業廃棄物の適正処理を確保する為、関連する法令、その他規制を遵守します。行政の環境施策に協力し、発生を極力抑制した工法を導入、最終処分量の削減、再生利用の拡大を図る。</p>	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	<p>（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）</p> <p>アルミ・鉄・木屑・コンクリートガラ・アスファルトガラ 混廃を極力避けるよう各現場工夫する。</p>	
②計画	<p>（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）</p> <p>紙屑（再生利用業者への排出を徹底する。）</p>	

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量
①現状	建設汚泥（残土を除く）	0.000 t
	廃プラスチック類	0.000 t
	紙くず	0.000 t
	木くず	0.000 t
	繊維くず（天然繊維くず）	0.000 t
	金属くず	0.000 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	0.000 t
	建設混合廃棄物	0.000 t
	安定型混合廃棄物	0.000 t
	管理型混合廃棄物	0.000 t
	石綿含有産業廃棄物	0.000 t
	水銀使用製品産業廃棄物	0.000 t
	(これまでに実施した取組) 現状該当なし。	
	②計画	【目標】
産業廃棄物の種類		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量
建設汚泥（残土を除く）		0.000 t
廃プラスチック類		0.000 t
紙くず		0.000 t
木くず		0.000 t
繊維くず（天然繊維くず）		0.000 t
金属くず		0.000 t
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず		0.000 t
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）		0.000 t
建設混合廃棄物		0.000 t

	安定型混合廃棄物	0.000 t
	管理型混合廃棄物	0.000 t
	石綿含有産業廃棄物	0.000 t
	水銀使用製品産業廃棄物	0.000 t
	(今後実施する予定の取組) 計画該当なし。	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	<b>【前年度（令和 5 年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量
	建設汚泥（残土を除く）	0.000 t	0.000 t
	廃プラスチック類	0.000 t	0.000 t
	紙くず	0.000 t	0.000 t
	木くず	0.000 t	0.000 t
	繊維くず（天然繊維くず）	0.000 t	0.000 t
	金属くず	0.000 t	0.000 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000 t	0.000 t
	かたき類（工作物の利 築、改築又は除去に 伴って生じた不 要物）	0.000 t	0.000 t
	建設混合廃棄物	0.000 t	0.000 t
	安定型混合廃棄物	0.000 t	0.000 t
	管理型混合廃棄物	0.000 t	0.000 t
	石綿含有産業廃棄物	0.000 t	0.000 t
	水銀使用製品産業廃棄物	0.000 t	0.000 t
	(これまでに実施した取組) 現状該当なし。		
	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量
	建設汚泥（残土を除く）	0.000 t	0.000 t
	廃プラスチック類	0.000 t	0.000 t

②計画	紙くず	0.000 t	0.000 t
	木くず	0.000 t	0.000 t
	繊維くず (天然繊維くず)	0.000 t	0.000 t
	金属くず	0.000 t	0.000 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000 t	0.000 t
	かれぎ類 (工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物)	0.000 t	0.000 t
	建設混合廃棄物	0.000 t	0.000 t
	安定型混合廃棄物	0.000 t	0.000 t
	管理型混合廃棄物	0.000 t	0.000 t
	石綿含有産業廃棄物	0.000 t	0.000 t
	水銀使用製品産業廃棄物	0.000 t	0.000 t
	(今後実施する予定の取組) 計画該当なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
①現状	建設汚泥（残土を除く）	0.000 t	
	廃プラスチック類	0.000 t	
	紙くず	0.000 t	
	木くず	0.000 t	
	繊維くず（天然繊維くず）	0.000 t	
	金属くず	0.000 t	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000 t	
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	0.000 t	
	建設混合廃棄物	0.000 t	
	安定型混合廃棄物	0.000 t	
	管理型混合廃棄物	0.000 t	
	石綿含有産業廃棄物	0.000 t	
	水銀使用製品産業廃棄物	0.000 t	
	（これまでに実施した取組） 現状該当なし。		
	②計画	【目標】	
		産業廃棄物の種類	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量
建設汚泥（残土を除く）		0.000 t	
廃プラスチック類		0.000 t	
紙くず		0.000 t	
木くず		0.000 t	
繊維くず（天然繊維くず）		0.000 t	
金属くず		0.000 t	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず		0.000 t	
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）		0.000 t	
建設混合廃棄物		0.000 t	

安定型混合廃棄物	0.000 t
管理型混合廃棄物	0.000 t
石綿含有産業廃棄物	0.000 t
水銀使用製品産業廃棄物	0.000 t
(今後実施する予定の取組) 計画該当なし。	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の種類	【前年度（令和 5 年度）実績】				
	① (t)	② (t)	③ (t)	④ (t)	全処理委託量 (t)
	①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
建設汚泥（残土を除く）	0.000	6.660	0.000	0.000	0.000
廃プラスチック類	0.000	76.573	0.000	0.000	0.000
紙くず	0.000	1.245	0.000	0.000	0.000
木くず	0.000	1,105.082	0.000	0.000	0.000
繊維くず（天然繊維くず）	0.000	3.225	0.000	0.000	0.000
金属くず	0.000	130.807	0.000	0.000	0.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000	273.325	0.000	0.000	0.000
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	0.000	10,214.216	0.000	0.000	0.000
建設混合廃棄物	0.000	207.038	0.000	0.000	0.000
安定型混合廃棄物	0.000	5.616	0.000	0.000	0.000
管理型混合廃棄物	0.000	81.640	0.000	0.000	0.000
石綿含有産業廃棄物	0.000	90.546	0.000	0.000	0.000

①現状



		水銀使用製品産業廃棄物	0.000	3.474	0.000	0.000	0.000
		<p>(これまでに実施した取組) 委託契約締結。実地確認の実施。</p>					

産業廃棄物の種類	【目標】				
	① (t)	② (t)	③ (t)	④ (t)	全処理委託量 (t)
建設汚泥（残土を除く）	0.000	5.000	0.000	0.000	0.000
廃プラスチック類	0.000	50.000	0.000	0.000	0.000
紙くず	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000
木くず	0.000	800.000	0.000	0.000	0.000
繊維くず（天然繊維くず）	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000
金属くず	0.000	100.000	0.000	0.000	0.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000	200.000	0.000	0.000	0.000
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	0.000	8,000.000	0.000	0.000	0.000
建設混合廃棄物	0.000	150.000	0.000	0.000	0.000
安定型混合廃棄物	0.000	2.000	0.000	0.000	0.000
管理型混合廃棄物	0.000	70.000	0.000	0.000	0.000
石綿含有産業廃棄物	0.000	50.000	0.000	0.000	0.000
水銀使用製品産業廃棄物	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000
(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者への処理委託の実施。					

②計画

※事務処理欄	
--------	--

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。